

議会運営委員会の概要

1 発言通告及び質問要旨について

- ・議事調査課長から、資料「発言通告及び質問要旨」のとおり通告書の提出があった旨の説明があり、了承された。

2 議事日程第2号及び第3号について

- ・議事調査課長から、資料「会議順序表」等により6月21日及び24日の議事日程の説明があり、了承された

3 予算特別委員会の質疑者について

- ・議事調査課長から、資料「予算特別委員会の質疑者一覧表」のとおり連絡があった旨の報告があり、了承された。

4 山形県議会定数等検討委員会の開催について

- ・議事調査課長から、資料「山形県議会定数等検討委員会の開催について（案）」のとおり、委員長から委員会を開催したい旨の申し出があったことについて説明があり、了承された。

5 その他

(1) 生徒・学生と県議会議員との意見交換会の開催について

- ・政策調査室長から、資料「生徒・学生と県議会議員との意見交換会の開催について」により説明があり、了承された。

【発言概要、質疑等】

(森谷委員) サクラランボの出荷状況等について確認したいので、農林水産部長の出席をお願いしたい。

(榎津委員長が農林水産部長の入室を許可。)

(森谷委員) 今朝、市場で競りを見てきたが、サクラランボの出荷数量は1/3程度、単価は倍以上であった。ある業者の話では、販売価格は例年並みの3~4,000円/kgとなっているので、500万円で仕入れて200万円で売っているとのことであった。6月に入って30度超えの日が続いている。佐藤錦は終わって紅秀峰が最盛期だとの報道はあるが、品質や出荷状況が厳しいとの報道はない。一般の方は買いに行くと驚いてくるという状況だ。現段階での出荷状況はどうか。

⇒(農林水産部長) 今年のサクラランボは6月の高温でダメージを受けている。5月末時点で今年のサクラランボは生育が早い状況となっていたが、6月11日から30度を超える日が続いたこともあり、更に生育が早まることも予想されたことから、早期出荷や高温対策を呼び掛けてきた。生産者の皆さんには一生懸命取り組んでいただいたと

ころだが、予想以上の高温が続き着色も進んだことから障害果なども発生した。また、一度色が着いてしまうと、それ以上大きくならない性質もあることから、肥大が不足している状況もあり、全体の出荷量が相当落ち込んでいるという情報が入っている。具体的な数量はまだ把握できていないが、5月に公表した予想収穫量 12,100 t は下回るのではないかと捉えている。市場や業者からは予定数が確保できないとか、ギフトで注文を受けていたが断らざるをえない状況にあるなどの話も聞いている。現在はさらに情報収集を進めているところである。

(森谷委員) もともと着果状況が悪かったところに、一つ一つの実の肥大が進まなかったことなどを踏まえると、12,100 t は大きく割り込んでくると思う。これは3年前の霜害よりも悪くなるのではないか。業者は通常どおりの注文をしていた。本日この場で初めて部長から割り込むだろうとの言葉があったが、その言葉がもう少し早くてもよかったのではないか。今後、農林水産常任委員会でも議論させてもらう。担当課では現場を回っているようだが、部長も見てくるべきだ。

(梅津委員) 5月21日と6月4日に情報提供があり、予想収穫量は12,100 t とのことであったが、その頃から収穫量は少なくなるのではないかとの話があった。情報提供について、どのように考えているのか。私のところにも、どこで買えるのかといった話がたくさん来ている。情報提供をしっかりとしていかなければならない。また、収穫量が減ることは、生産者の所得にも影響してくる。何らかの対策を考えなければならないと思うが、どうか。

⇒ (農林水産部長) 情報提供は、例年、5月の調査と2週間後の補完調査の結果を公表している。これは着果量に基づく予想収量となっており、その段階でも双子果が多かったことや実の着きが悪かったことから、平年よりもやや少ないと予想した。その時点では6月に入ってから異常な高温は予想できなかったことから、その後は農家に対しては早期出荷や高温対策を呼び掛けてきた。予想収穫量が落ちるという情報を県民、市場関係者、小売り業者に発信するタイミングがなかなかなかったというのが正直なところである。様々な声が県にも届いているので、今後の対策を考えなければならないと思っている。また、高温対策に取り組んでいかなければならないと考えており、今回の高温の中で効果のある対策があったのか、園地を回りながら情報収集しているところである。さらに、双子果が多かったのは昨夏の高温の影響であったこともあるので、今夏における対策も含めて検討しているところである。

(梅津委員) 適時適切な情報提供と、生産者の所得への対策と高温対策の検討をお願いしたい。

(吉村委員) 契約栽培をしているところはそちらに出荷するであろうことから、系統出荷が相当少なくなると予想されるので、ブランド化に影響してくる。また、品質は悪くないが量が少ないということであれば注文も来るが、品質が悪いというような風評が広まると目も当てられなくなる。物は良いという適切な情報発信をお願いしたい。また、総務部長に聞きたいが、昨夏のような暑さは災害だと思うので、財源措置もしながら災害として対応すべきと思うがどうか。

⇒ (総務部長) これまでと同じ意識ではなく、サクランボを含めて県民生活に様々な影響が出てくると思うので、状況を確認しながらしっかりと対応したい。

(小松委員) 昨年の全国議長会総会において紅王のPRをしてきたところ好評で、今、紅王が欲しいとの連絡をもらっている。紅王は本格デビュー2年目で、スタートから4、5年は市場にイメージを植え付けるために非常に大事な時期だと思う。紅王の状況はどうか。

⇒ (農林水産部長) 紅王については目標を昨年は17 t、今年は40 tとして取り組ん

できた。しかし、先ほどから議題となっているとおり、園芸農業研究所では 12 日生育が早まっている。まだはっきりとは言えないが、恐らく紅王にも影響が出てくると思われる。

(小松委員) 消費者目線ではいつ、どこで買えるのかというのは大事で、私も送る約束をしていたものを油断して今この時期にお願いすることで大丈夫だと思っていたら、今年はまだ無理かもしれないと言われた。そういう情報を県として発信する仕組みを作ることは大事ではないか。今までは毎年あまり変わらなかったが、今後も今年のように時期がずれるとすれば、情報提供の在り方を考えてほしい。また、大きさが紅王の売りだが、紅王も肥大不足となっていないか。大丈夫か。

⇒ (農林水産部長) やまがた紅王を名乗れるのは 2 L 以上の大きさのものとしている。肥大不足は紅王にも起こるのではないかと思われるので、4 L、5 L のプレミアム紅王は少なくなるのではないかと思う。

(高橋 (淳) 副委員長) 流通の関係も含めて情報収集をお願いしたい。ふるさと納税やネット販売、ギフト商品の状況も調べてほしい。また、サクランボ農家にも兼業農家は多いので、これからの運転資金が心配だ。天災資金の発動も含めて検討してほしい。

(加賀委員) 通常は 7 月初めまでツアーを組むなどしてお客さんをお客さんと呼んでいるが、観光サクランボ園でもう実がなくて終わりだとなると、観光業への影響も心配される。観光文化スポーツ部とも連携して情報収集し、対応してほしい。また、渇水が続く、農業用水の状況が厳しい。県内の 6 月 1 日現在の農業用ダムの貯水率は 60% で、平年より 15% 少ない。雨が少ない状況が続いているが、現在の状況はどうか。また、生活用水や工業用水への影響はどうか。

⇒ (農林水産部長) 農業用ため池とダムの貯水率が下がってきており、最上と置賜が厳しい状況だ。6 月 15 日現在で、金山町の榊沢ダムは平年比で 37%、米沢市の杉沢ため池は 51% の貯水率となっている。土地改良区では番水をしたり、ポンプをフル稼働して再利用したりしているが、厳しい状況にあると聞いている。

⇒ (総務部長) 県土整備部が管理しているダムでは、一部に貯水率が低いダムもあるが、概ね 7 割程度は確保できている状況にある。雨が少ない状況が続いているので、引き続き節水やきめ細やかな用水管理を行うとともに、状況を注視しながらしっかりと対応していきたい。

(加賀委員) このまま雨が降らず空梅雨となるような万が一の状況も想定して、生活用水や工業用水についても水を長く持たせるための情報発信を県民にしていく必要がある。

(齋藤委員) 東根市に聞いたところ、サクランボ生産者からは早期の金融支援を行ってほしいとの声はかなりあり、県の動向を見守っているとのことであった。令和 3 年の凍霜害の際には 6 月にパッケージ支援が打ち出されたが、今回はそれ以上の被害が想定されるので早急な対応が必要と考えるが、市町村との連携はどうなっているのか。また、農家は非常に苦労しており、次期作に向けて前向きなメッセージが必要と思うが、見解はどうか。

⇒ (農林水産部長) 御指摘のとおり、農家の資金繰りの問題も今後出てくると思うので、市町村と連携して被害状況を確認し、早急な対策を行えるように進めていきたい。また、今回の高温という異常気象により、生産者の皆さんにとっては最後の最後で残念な結果になってしまったということで、徒労感があるのではないかと感じている。サクランボは各産業に非常に影響の大きい、本県にとってとても大事なものである。サクランボを 150 年作り続けてすばらしい産地となったという誇りを持って、今後また産地としてしっかり取り組んでいけるように、県としても技術対策も含めて、どう

いう支援ができるのか考えていきたい。一緒に頑張っていければと思う。

(梶原委員) サクランボは最終盤に入りつつあるが、これからメロン、モモ、スイカ、ブドウ、ナシと続いていく。水稻の状況を見ると、昨年より厳しい環境ではないかと思っている。先ほど水の話もあったが、これは農業だけでなく全ての面に影響してくると思うので、部局横断で対応してほしい。

⇒ (農林水産部長) これから果物はどんどん出てくる。異常な気候が続いているので、その場その場での対応になってしまいうところもあるが、技術指導をしっかりと進めていきたい。やまがたフルーツ 150 周年に向けてしっかり取り組んでいきたい。水稻も昨年以上に厳しい状況であると認識しているので、今後もきめ細やかに技術指導を行っていきたい。

6 次回議運開催日時

7月1日(月) 午前10時

7 6月21日(金)及び24日(月)の開議時刻

- ・6月21日及び24日の本会議の開議時刻は午前10時と決定された。

議 会 運 営 委 員 会 協 議 事 項

令和6年6月20日（木）

午前 10 時

- 1 発言通告及び質問要旨について
- 2 議事日程第2号及び第3号について
- 3 予算特別委員会の質疑者について
- 4 山形県議会定数等検討委員会の開催について
- 5 その他
- 6 次回議運開催日時
7月1日（月）午前10時
- 7 6月21日（金）及び24日（月）の開議時刻

発 言 通 告 及 び 質 問 要 旨

令和6年6月定例会 代表質問

月 日	通告 順序	議席 番号	氏 名	主 意	答 弁 者
6.21 (金)	1	29	柴 田 正 人	1 第4次山形県総合発展計画の次期実施計画策定に向けた考え方について	知事
				2 山形県の発展に欠かせない交通関連政策について	知事
				3 文化芸術・スポーツに親しむ環境づくりについて	みらい企画創造部長
				4 子育てするなら山形県の実現に向けた施策の展開について	しあわせ子育て応援部長
				5 観光消費額の増大に向けた今後の観光振興策について	観光文化スポーツ部長
				6 農家の高齢化及び担い手確保対策について	農林水産部長
				7 土砂災害警戒区域における土砂災害対策の推進について	県土整備部長
				8 私立高校の状況も踏まえた県立高校の再編整備と施設整備について	教育長
	2	12	阿 部 ひとみ	1 現行の行革プランに基づく取組みの成果と次期プラン策定に向けた方向性について	知事
				2 東北公益文科大学の公立化と機能強化の検討状況について	総務部長
				3 カーボンニュートラル社会の実現について	企業管理者 環境エネルギー部長
				4 酒田港の大いなる発展に向けた施策について	産業労働部長 県土整備部長
				5 今後の県立病院の運営について	病院事業管理者
				6 「やまがたフルーツ150周年」事業について	農林水産部長

発言通告及び質問要旨

令和6年6月定例会 一般質問

月 日	通告 順序	議席 番号	氏 名	主 意	答 弁 者
6.24 (月)	1	10	石 塚 慶	1 沿岸部の津波避難の課題解決について	防災くらし安心部長
				2 自治組織、地域コミュニティへの支援について	みらい企画創造部長
				3 農村型地域運営組織（農村RMO）の形成支援について	農林水産部長
				4 屋根雪下ろし等除雪作業の安全対策について	防災くらし安心部長
				5 庄内空港の機能強化について	みらい企画創造部長
				6 酒田港の港湾整備に関する防波堤の計画について	県土整備部長
				7 発達障がい疑われる子どもへの対応について	健康福祉部長
				8 山形県笑いで健康づくり推進条例案について	渋間 佳寿美 議員
	2	14	今 野 美奈子	1 「果樹王国やまがた」の取組みについて	知事
				2 こどもまんなか支援について	しあわせ子育て応援部長
				3 県民の期待に応える公立高校について	教育長
				4 教員の多忙化解消について	教育長
				5 羽越本線の機能強化と羽越新幹線の実現に向けた取組みについて	みらい企画創造部長
				6 砂浜ごみ回収の取組みについて	環境エネルギー部長
				7 山形県子育て基本条例の一部を改正する条例案について	青木 彰榮 議員

発 言 通 告 及 び 質 問 要 旨

令和6年6月定例会 一般質問

月 日	通告 順序	議席 番号	氏 名	主 意	答 弁 者
6.24 (月)	3	27	五十嵐 智 洋	1 若年女性県内定着について 2 県道大江西川線の令和5年12月定例会 答弁について 3 山形県鳥獣被害防止対策の推進に関する 条例案について 4 県職員若年退職者防止について 5 県民の健康増進に向けた歩く習慣の定着 について 6 国道348号の重大事故防止について 7 国道348号の高規格による整備につい て	知事 知事 小松 伸也 議員 総務部長 健康福祉部長 警察本部長 県土整備部長

会 議 順 序 表

[議事日程第2号]

令和6年6月21日(金)

	会 議 ・ 議 事 順 序	採決方法
1	<p>< 開 議 ></p> <p>○ 議案上程 (議第94号から議第116号まで及び 発議第11号から発議第13号までの26件)</p> <p>○ 質疑及び一般質問(代表質問)</p> <p>29番 柴 田 正 人 議員 12番 阿 部 ひとみ 議員</p> <p>< 散 会 ></p>	

会 議 順 序 表

[議事日程第3号]

令和6年6月24日(月)

	会 議 ・ 議 事 順 序	採決方法
1	<p>< 開 議 ></p> <p>○ 議案上程 (議第94号から議第116号まで及び 発議第11号から発議第13号までの26件)</p> <p>○ 質疑及び一般質問</p> <p>10番 石 塚 慶 議員 14番 今 野 美奈子 議員 27番 五十嵐 智 洋 議員</p> <p>< 散 会 ></p>	

議 事 日 程 (第 2 号)

令和6年6月21日(金) 午前10時開議

- | | | |
|------|--------|--|
| 第 1 | 議第 94号 | 令和6年度山形県一般会計補正予算(第1号) |
| 第 2 | 議第 95号 | 令和6年度山形県電気事業会計補正予算(第1号) |
| 第 3 | 議第 96号 | 山形県職員等の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 4 | 議第 97号 | 山形県手数料条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 5 | 議第 98号 | 山形県県税条例等の一部を改正する条例の設定について |
| 第 6 | 議第 99号 | 山形県地方活力向上地域における県税の課税免除等に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 7 | 議第100号 | 山形県過疎地域の持続的発展の支援に関する県税課税免除条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 8 | 議第101号 | 住民基本台帳法施行条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 9 | 議第102号 | 山形県個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 10 | 議第103号 | 山形県認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 11 | 議第104号 | 山形県青少年健全育成条例等の一部を改正する条例の設定について |
| 第 12 | 議第105号 | 山形県誰もががんと知り、県民みんなでがんの克服を目指す条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 13 | 議第106号 | 山形県県立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 14 | 議第107号 | 一般県道余目松山線道路施設長寿命化対策事業庄内橋橋梁下部工事(P3)請負契約の一部変更について |
| 第 15 | 議第108号 | 一般県道余目松山線道路施設長寿命化対策事業庄内橋橋梁下部工事(P5)請負契約の一部変更について |
| 第 16 | 議第109号 | パーソナルコンピュータの取得について |
| 第 17 | 議第110号 | 除雪機械の取得について |
| 第 18 | 議第111号 | 大浜西埠頭港湾用地の処分について |
| 第 19 | 議第112号 | 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び同社福島第二原子力発電所の事故に基づき生じた損害賠償の和解のあっせんの申立てについて |
| 第 20 | 議第113号 | 令和5年度山形県一般会計補正予算(第9号)の専決処分の承認について |
| 第 21 | 議第114号 | 山形県県税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について |
| 第 22 | 議第115号 | 山形県公安委員会委員の任命について |
| 第 23 | 議第116号 | 山形県収用委員会委員及び予備委員の任命について |
| 第 24 | 発議第11号 | 山形県鳥獣被害防止対策の推進に関する条例の設定について |
| 第 25 | 発議第12号 | 山形県子育て基本条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 26 | 発議第13号 | 山形県笑いで健康づくり推進条例の設定について |
| 第 27 | | 県政一般に関する質問 |

議 事 日 程 (第 3 号)

令和6年6月24日(月) 午前10時開議

- | | | |
|------|--------|--|
| 第 1 | 議第 94号 | 令和6年度山形県一般会計補正予算(第1号) |
| 第 2 | 議第 95号 | 令和6年度山形県電気事業会計補正予算(第1号) |
| 第 3 | 議第 96号 | 山形県職員等の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 4 | 議第 97号 | 山形県手数料条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 5 | 議第 98号 | 山形県県税条例等の一部を改正する条例の設定について |
| 第 6 | 議第 99号 | 山形県地方活力向上地域における県税の課税免除等に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 7 | 議第100号 | 山形県過疎地域の持続的発展の支援に関する県税課税免除条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 8 | 議第101号 | 住民基本台帳法施行条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 9 | 議第102号 | 山形県個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 10 | 議第103号 | 山形県認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 11 | 議第104号 | 山形県青少年健全育成条例等の一部を改正する条例の設定について |
| 第 12 | 議第105号 | 山形県誰もががんと知り、県民みんなでがんの克服を目指す条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 13 | 議第106号 | 山形県県立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 14 | 議第107号 | 一般県道余目松山線道路施設長寿命化対策事業庄内橋橋梁下部工事(P3)請負契約の一部変更について |
| 第 15 | 議第108号 | 一般県道余目松山線道路施設長寿命化対策事業庄内橋橋梁下部工事(P5)請負契約の一部変更について |
| 第 16 | 議第109号 | パーソナルコンピュータの取得について |
| 第 17 | 議第110号 | 除雪機械の取得について |
| 第 18 | 議第111号 | 大浜西埠頭港湾用地の処分について |
| 第 19 | 議第112号 | 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び同社福島第二原子力発電所の事故に基づき生じた損害賠償の和解のあっせんの申立てについて |
| 第 20 | 議第113号 | 令和5年度山形県一般会計補正予算(第9号)の専決処分の承認について |
| 第 21 | 議第114号 | 山形県県税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について |
| 第 22 | 議第115号 | 山形県公安委員会委員の任命について |
| 第 23 | 議第116号 | 山形県収用委員会委員及び予備委員の任命について |
| 第 24 | 発議第11号 | 山形県鳥獣被害防止対策の推進に関する条例の設定について |
| 第 25 | 発議第12号 | 山形県子育て基本条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 26 | 発議第13号 | 山形県笑いで健康づくり推進条例の設定について |
| 第 27 | | 県政一般に関する質問 |

予算特別委員会の質疑者一覧表

令和6年6月定例会

月 日	質 疑 者 (質疑順)
6月26日(水)	自由民主党 鈴木 学 委員
	日本共産党 山形県議団 関 徹 委員
	自由民主党 伊藤 香織 委員
6月27日(木)	自由民主党 高橋 弓嗣 委員
	県政クラブ 松井 愛 委員
	自由民主党 能登 淳一 委員
6月28日(金)	県政クラブ 梅津 庸成 委員
	自由民主党 船山 現人 委員

【備考】 質疑時間：60分（答弁含む）

山形県議会定数等検討委員会の開催について（案）

1 開催日時

令和6年6月21日（金） 代表質問終了後（午後1時30分頃）

2 場所

議会運営委員会室

3 調査事件

前回の定数等検討委員会での基本的原則に係る検討内容について

生徒・学生と県議会議員との意見交換会の開催について

実施校及び日程等について

〔9月実施分まで〕

1 新庄南高等学校

日 時：令和6年9月3日（火） 15:45～16:45（予定）

場 所：学校

対象者：生徒会役員 20人

2 庄内農業高等学校

日 時：令和6年9月9日（月） 15:30～17:00（予定）

場 所：学校

対象者：生徒会役員等 20人